

～湘北地区の世帯数・人口～		
地域	世帯数	人口
鶴が台	2,684(+26)	4,539(-27)
香川	5,072(+73)	11,599(+6)
松風台	610(-6)	1,429(-30)
甘沼	2,332(+25)	5,494(+2)
みずき	1,192(+9)	3,249(-13)
湘北地区	11,890(+127)	26,310(-62)
茅ヶ崎市	108,318(+844)	245,270(-458)

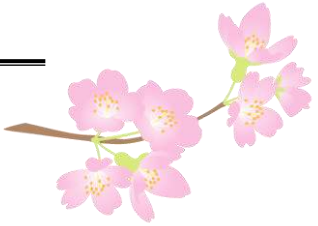


発行日 2025年3月15日
 発行者 湘北地区社会福祉協議会
 会長 澄川 篤
 発行部数 9,500部
 編集 広報委員会 深栖 健男

・ 2025年1月1日現在。()内は対前年同月比。

特集 健康福祉講座

リトミック教室が開催されました



11月17日(日)に幼児向け『0歳～みんなで楽しくリトミック♪』教室を香川公民館にて開催。リトミックとは、ピアノの音色に合わせて自由に体を動かし、子供の知育に高い効果がある事で最近注目されています。

この度、リトミックの先生、ピアノの先生をお招きし、0歳/3歳の2クラス制で開催。どちらも沢山のお申込みを頂き誠にありがとうございました。ご家族の皆様が笑顔となり大変素晴らしい時間となりました。



甘沼「ふくろうさん家」主催 ミニ文化祭



11月17日(日)に甘沼「ふくろうさん家」のミニ文化祭を行いました。今年は出品数を制限したため作品数は減少しましたが、昨年同様の力作ぞろいで、地域の方々の趣味の幅広さや心の豊かさが伺えました。ありがとうございました。

甘沼「ふくろうさん家」は、何も用はなくても自治会館においでいただき、お茶でも飲んで一休みしていただく、そんな空間を目指しています。

地域の活性化のためにも、今後も作品展を継続していきますので奮ってご出品をお願いします。

地域福祉に貢献された功績表彰 第45回 茅ヶ崎市社会福祉大会

11月23日 第45回茅ヶ崎市社会福祉大会にて表彰されました。おめでとうございます。

「多年にわたり福祉活動を通して地域福祉の推進に貢献された功績」

○ 沼上純子（湘北社会福祉協議会）

○ サンデーランチの会（鶴が台社協）



沼上純子さん



小磯妙子さん、井上和子さん

～ 各分科会の活動報告 ～

公民館まつり

湘北地区社協はバザ
一部会に所属し3月1

日（土）10:30～15:00の日程で「お子さま縁日」と題して綿あめ、ポップコーン、当てくじ、飲み物の販売を行いました。分科会メンバーから今年はユニフォームが着たい、との声が上がりました。メンバー全員で赤Tシャツを着用して一致団結して盛り上げました。本年は、2台の綿あめ機を使用し、多くのお子さまに喜んでいただけました。



香川公民館まつり

セカンドライフを楽しむ会



北根公園で記念撮影

10月12日（土）に、参加者7名実行委員13名及び市社協の原田さん、地域福祉課の島村さんを含め24名で、ボランティアセンターから北根公園までウォーキング、現地にてラジオ体操3種類のゲームまた今回市社協の原田さんよりボランティア活動のお話をして頂きました。原田さんの熱い語りに皆さん耳を傾けていました。

終了後、ボランティアセンターにて実行委員及び市社協原田さん、地域福祉課島村

さんを交えて反省会及び意見交換をしました。参加者の感想では、ゲームで皆さんと仲良くなりました、等々がありました。

地域福祉を考える懇談会

地域福祉を考える懇談会では、毎年恒例になりました「みんなのまつり」を3月20日（祝）に香川小学校体育館で開催いたしました。地域の福祉に関する活動団体や、サロン、公民館、福祉事業所さんの協力で、子どもから高齢者までが楽しく集えるまつりになるようにみんなで作り上げました。

地域のイベントが少なくなったという声を最近は多く聞かれるようになり、集まれる場所の大切さを湘北地区社協としても感じているところであり、この「まつり」がつながりを増やし、地域の活性化につながることを期待しています。

当日は晴天にも恵まれて、たくさんの方にご来場いただき、たくさんの笑い声と笑顔が会場内に溢れていました。



みんなのまつり 綿菓子提供

各地区のサロン紹介

サンデーランチの会 鶴が台団地社会福祉協議会

毎月一回日曜日 11時から団地集会所の洋室に70代から90代の20名前後の方々が集まり昼食を食べながら談笑をして1時半まで過ごします。

2013年に一人住まいの女性の呟き「日曜日に一人で食べる食事は寂しい」にこたえて始まりました。

会費は500円。電話で予約をして貰います。全員の顔が見えるように机を並べます。

認知症予防のために一人一人マイクで名前と住所を言ってから近況を話し、セブンイレブンから届く暖かいお弁当を食べます。

季節のイラスト付きランチョンマット、手作りデザート、情報交換、歌も楽しみです。

2年前から地区社協のサロン活動費を頂き、11周年が過ぎ昨年市社協から表彰され皆さんと感謝しました。お馴染みのお一人は「一人でいるよりいつもの仲間とワイワイやるのが楽しい」。

常連メンバーは20数名ほどですが初めての方も進んで受け入れています。



季節のイラスト付きランチョンマット

人は一人では生きられない

澄川 篤



街角の街灯の料金は誰が負担しているのか、ご存知でしょうか。実は、自治会が負担しています。香川や、みずきの防犯カメラは、設置費用や維持費を自治会が負担しています。ということは、実は自治会費を負担していない人も、その恩恵は等しく享受できていることになっています。

原始共同社会から自然に行われてきた助け合いは、現代でも大切な互助の小単位です。従って、お互いが助け、助けられる関係であるはずなのに、最近では「助ける側」に回ることを嫌って（あるいは、高齢などの理由で）自治会の互助組織を退会する人も多くなってきています。

人は一人では生きられないし、誰もが例外なく高齢になります。災害時を考えれば容易にわかることですが、自治会の助け合いは高齢になるほど必要なのに、現実には退会する人も多いのです。高齢化した自治会員をどのように会員として待遇するのか。人の高齢化は避けられない以上、画期的な解決法は難しい課題ですが、誰もが知恵を出し合って解決すべき時が来ていると感じています。

湘北地区社会福祉協議会 会長



無料上映会「生きる」

今年度の湘北地区社会福祉協議会の無料上映会として1月25

日(土)、26日(日)の2回映画会を企画実施しました。特に25日(土)には寺田映画監督と斎藤弁護士(原告側)が駆け付けて来てくださり、上映の後1時間ほど思いを熱く語って頂きました。参加者の多くが聞き入っていました。一回目は71名、2回目は41名、合わせて112名の参加者がありました。「素晴らしい映画の上映ありがとうございます」「石巻市のものです。上映してくれてありがとうございます」などのお声を頂きました。市内(15人)はもちろん、他市町村(8人)からの参加も有りお子様から高齢者まで熱心に観て頂きました。ありがとうございました。



寺田監督と斎藤弁護士

湘北地区ボランティアセンター

生活支援で

は、地域の方
の高齢化に伴

い、草取り、掃除、ゴミ捨てなどの依頼を多く受けました。コミュニティサロンでは季節の行事を取り入れ、歌を歌い、楽しいひとときを過ごしていただきました。ら・ら・らカフェでは年代を問わず参加していただくために色々なイベントを行いました。毎回大勢の方に参加していただきました。サポーター交流会は公民館の草取り後の交流会が定例になりつつあります。これからもっとボランティアセンターのニーズが高まります。



地域のためにボランティア活動を一緒にやりませんか？

編集後記

湘北地区社会福祉協議会では、広報誌の編集ができる方を募集しています。パソコンが使えて、ワードで編集ができる方ご連絡お待ちしております。 kfr03224@jcom.zaq.ne.jp (広報井上)